

長浜市立 湖北病院だより

No. 30

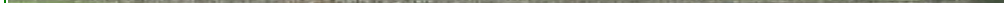
〒529-0493

長浜市木之本町黒田1221

TEL 0749-82-3315

発行 湖北病院広報委員会

ホームページアドレス

<http://www.ikbk.jp>

オーストラリア 医療視察研修に参加して



地域連携室 海津千津子

6月14日から6日間の日程で、全国公私病院連盟企画のオーストラリア医療視察研修に参加する事が出来ました。訪問先は、ブリスベンとシドニーの2都市にある、ベッド数500床規模の代表的な民間病院でした。

オーストラリアの医療保険制度は、日本と似ていて国民皆保険です。ただ、日本はどの病院に行っても保険診療が受けられますが、オーストラリアは公的病院と民間病院で保険診療の体制が異なります。公的病院は保険診療によって医療費は無料ですが、民間病院は公的保険が適応されず、高額な医療費が必要です。そのため治療を受ける方は、各々の任意保険を利用して受診することになります。この違いは何かという点が気になりましたが、民間病院には、救急救命センターやがん治療の最先端医療から緩和ケア・在宅医療など包括的にフォローする体制が整っているため、患者が任意保険を利用し、自ら医師を選んで受診する形となっていることを、訪問して理解する事が出来ました。また、オーストラリアも高齢化が進み、在宅医療との連携が問題になっている事や、認知症のある入院患者の対応など日本と変わらない現状もあり、連携や包括ケアが重要であることを再認識しました。



全国公私病院連盟 ハワイ視察研修団に参加して

看護局 A病棟 馬場直哉

今回、全国公私病院連盟の平成27年度「ハワイ医療視察研修団」に参加し、海外における医療現場の実情などを学ぶ機会を得ることができました。6月7日から6日間の日程で、ハワイ諸島のオアフ島にあるトリプラー陸軍病院とクアキニ・メディカル・センターを視察しました。視察研修には、北は青森から南は大分まで、医師・看護師・検査技師など様々な職種の23名が参加しました。

はじめに視察したクアキニ・メディカル・センターは、日系人が建てた病院が前身となっており、急性期医療病院の認定を受けている以外に、高齢者医療センターや長期療養施設が併設するハワイ唯一の医療施設であり、高齢者の医療対策に対し、アメリカ本土に先駆けて取り組み、業績をあげている施設でした。

次に視察したトリプラー陸軍病院は、アメリカ合衆国唯一の国連平和活動施設であり、軍関連の病院であるため、対象患者は軍人や退役軍人とその家族であり、患者の治療以外にも医療が遅れた国や地域への医療技術を指導するためのトレーニングも行われている施設でした。これら2つの施設において、それぞれの担当者から説明を受けた中で、臨床現場におけるスタッフ間のコミュニケーションを非常に重要視していたことが印象的でした。

今回の研修を通して、地域や施設、職種や職位に関係なく、様々な医療に携わる方々と交流でき、とても有意義な時間を過ごすことができました。今後、この経験を自施設の臨床現場に活かしていきたいと思っております。